富士宮高校会議所「富士山の日」（来月23日）から発売

さの萬とのコラボ 新商品開発し試食

「萬幻豚＆富士山の恵みライスバーガー」

新商品「萬幻豚＆富士山の恵みバーガー」

富士宮高校会議所が発案し、㈱さの萬とコラボした新商品の試食・販売企画会が21日、富士宮市宮町の同社で開かれた。同会議所の3人と同社の佐野佳治代表取締役社長、㈱くりの中野美保子代表取締役が、新たに開発した「萬幻豚＆富士山の恵みライスバーガー」を試食し、販売企画に向けて意見を交わした。

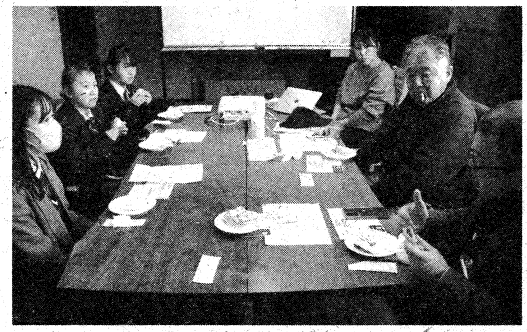
昨年7月、佐野社長から新商品の開発を同会議所と一緒に進めたい、という意向が市商工振興課から同会議所に伝えられたことでコラボによる商品開発がスタートした。同会議所メンバーのアイデアを基に同社が試作を重ね、中野取締役がネーミングやパッケージデザイン等を担当した。

試作品は、馬飼野朱李さんが発案した肉巻きおにぎりをヒントに、佐野社長らが同社オリジナルの萬幻豚をたっぷり使い、白糸コシヒカリで挟んだライスバーガーを考案。佐野社長は「肉の深みがある肩肉を使用している。肉の厚みと米とのバランス、ショウガと特製ダレを使用するなど、何度も試食を重ねた。肉のうまみと米のもっちり感がある絶妙の味に仕上がった」と自信をのぞかせる。商品は塩としょうゆ味の2種類。

新発売に向けて決意を高める関係者

同日、同会議所のロゴマークをパッケージに加えるほか、のぼり旗やパンフレットの制作、ギフトやネット、ツイッターなどを通じた販売、イベント会場でPRすることなどを話し合った。発売は2月23日のスバーガーを考案。佐富士山の日から同店店頭で、価格は420円（税別）とすることを決定した。

馬飼野さんらは「自分のアイデアが商品化されて嬉しい。味の濃さもちょうどよく食べやすい。幅広く好まれる味」と感想を語った。


販売企画を練る